

シリーズ 労働法制の全面改悪を許すな ③

「残業代ゼロ」解雇の 金銭解決の動き再浮上

4月22日、「経済財政諮問会議・産業競争力会議合同会議」（議長、安倍晋三首相）が開催され、産業競争力会議の雇用・人材分科会の主査である長谷川経済同友会代表幹事が「個人と企業の成長のための新たな働き方」を多様で柔軟性ある労働時間制度・透明性ある雇用関係の実現に向けて「〜」という文書を提出しました。

そこでは「新たな労働時間制度の創設」として、第一次安倍政権で多くの批判のもと断念した「残業代ゼ

ロ・過労死促進制度」（ホワイトカラーエグゼンプション）と同じものが出されています。また「予見可能性の高い紛争解決システム」の構築として、解雇自由な社会の突破口とされる「解雇金銭解決制度」も盛り込まれています。

さらに、女性の活用として、多様な正社員、いわゆるの裁量労働やフレックスタイム制、テレワークなどを打ち出し、さらに格差拡大や労働時間規制を後退させる内容となっています。

女性活用を口実に 「安上がり使い捨て」

安倍政権の「雇用改革」では女性の活用が強調されています。しかしその内容は、誰もが安心して預けられる保育の公的保障は縮小し企業の儲けの対象に、非正規差別は放置し、均等法の改正は見送り、多様な正社員（限定正社員）で主に女性を解雇自由なより安い正社員へ置き換える、安上がり使い捨ての活用といわざるをえません。

日本は国連女性差別撤廃委員会やILO、さらにOECDからも雇用の場における異常な男女差別を是正

労働法制改悪反対 労働組合を大きく

解雇の金銭解決は、裁判で違法・無効とされた解雇でも、使用者が金さえ払えば解雇できる「究極の解雇の自由化」です。このような制度を許せば、使用者のリストアップ解雇はやりたいたい放題となり、会社に意見を言うことができなくなり、労働者の権利は全面的に否定されます。

アベノミクスの「雇用改革」では、問題を解決するどころか、いっそう深刻に

過労死があとをたたない日本 労働時間規制こそ必要

安倍首相は冒頭のあいさつで「時間ではなく成果で評価される働き方にふさわしい、新たな労働時間制度の仕組みを検討していただきたい」と述べ、長谷川氏の提案でも一定の労働者を対象に、賃金を労働時間でなく成果で支払うとしています。これでは労働時間の規制は全くなり何時間働いても賃金は変わらないようになります。また、成果を客観的に評価し、賃金反映するのは困難なうえに、際限のない長時間労働に追い込まれる危険性が高くなり

約6割が妊娠出産で辞めている、女性は男性の賃金の約半分という格差がある、非正規労働の約7割が女性であるといった実態を解決することです。

そのためには母性保護と子育て・介護の公的保障と同時に、男女とも仕事と家庭を大切に働き続けられる労働時間の規制・短縮、最低賃金の大幅引き上げ、有期雇用者の規制、同一労働同一賃金、均等待遇などが急がれます。

仕事・職場から憲法を 暮らしていくかそうり

自治労連が交流集会を開催 4月19・20日

4月19、20日、東京都内で自治労連が主催する「仕事・職場から憲法を暮らし」が、全国から約350人が参加し、憲法を職場・行政・地域に生かす運動

法が保障する国民の生存権の切り捨ても進行しています。集会は「地域から憲法を生かし、住民生活を守る」ことを柱に、自治体労働組合が今なすべきことを学べる場となりました。

「冬場になると自転車置き場が真っ暗で怖い」という職員の声を取り上げ、自転車置き場にソーチライトを取り付けるなどの改善事例もあります。小さなことでも検討課題で取り上げましょう。

労働安全衛生委員 長池敦子



ローアンの ススめ ②1 職場の労働安全衛生委員 の選出は済みましたか？

「職場の労働者」の選出は、職場の労働者の過半数で組織する労働組合があるときは、その労働組合の推薦により選出し、労働者の過半数を組織する労働組合がないときは労働者の過半数を代表する者の推薦に基づき指名しなければなりません（労働安全衛生法17条第4項）。委員会の定数については「事業場の規模や作業の実態に即し、適宜規定すべきもの」とされており、規定はありませんが、安全衛生委員会の原則は「半数の委員を組合が推薦すること」となっています。

☆労働安全衛生について情報交換 & 学習会を開催しています。ご参加ください。

奇数月の第2金曜日
(次回は7月11日) 19時より

☆労働安全についての情報収集におススメ
労働安全情報センター
<http://www.campus.ne.jp/~labor/index.html>

委員の選出が決まったら労働安全衛生委員会が健康で働ける職場になるような検討ができる場になるよう工夫が必要になります。職場の労働組合において「安全衛生委員会」でこんなことを検討していくか」という方針なども議論して、そこで働くみんなの要求が反映できるものにしていくことが必要です。職員のために有効な委員会にするには、事前に検討事項や、必要な資料を提案することが大切です。

例えば、事務所の温度設定や照明の明るさ等、そこで働く労働者の労働環境に関わることであれば全て検討課題となります。

ある職場では、

現場で働く自治体職員が役割が重要に

2日目は、十数人程度の分科会に分かれて討論を深めました。「公務とは何か、公の施設とは何か」の問いかけが日常職場で議論されずにいると、住民の顔が見えなくなり、事務的な処理に終始して、民間委託化攻撃に耐えきれなくなる

また、生活保護認定の現場からは、生々しい実態と

くみでは、自治体首長との懇談で、国の復興策への厳しい批判が出され、「法制度になくても被災者の復興に役立つことは何でもやらせたい」との話を震災後の人口減少を「国策」としてとりこんでほしいなどの要望が出されたことでした。

府職員の代表は、それぞれの分科会で、「職場から仕事を見直す運動」にとりくんだ成果を報告し、全国の参加者から共感が寄せられていました。

これまでの国の経済政策の破たんや震災復興の遅れ

女性、子どもたちが笑顔になる大阪に

意図的な「公務員ハッシング」を利用した攻撃が強められ、職員と住民を分断する動きが強まっています。この間、府職労は「職場から仕事を奪う運動」をすすめ、住民要求懇談会、地方自治研究会などを開催し、住民のみならず、自治体の役割、自治体労働者の役割を見直す取り組みをすすめています。

この間、地方自治の仕事を考え、深めるために「住民と考える地方自治」を連載しています。第2回目は、新日本婦人の会大阪府本部の吉持佳代子さんです。

聞き手 府職労書記 茂内梨香子



新日本婦人の会大阪府本部 (新婦人) 吉持 佳代子さん

「こんにちは。自己紹介をお願いします。」

こんにちは。私は住んでいる住吉地域で新婦人の会員になり、その後、住吉支部の専任役員として活動してきました。そこでの経験を生かして、現在は府本部の専任役員として活動しています。

幅広い女性が活動しています。どんな小さなことでも「言いたいこと」「やりたいこと」があれば、それは要求です。その要求実現を求めて趣味のサークル活動などとして

あらゆる世代の女性を応援

「新婦人」ってどんな活動をしているのですか。

新婦人は今年で結成52年を迎えます。52年前の日本でポリオウイルスによる感

「私は言いたくない」の思いが強い

「いま、この力を入れて頑張りたい」といって、

現在、あらゆる年齢層の女性の悩みを解決し、要求を実現することを目的に活動しています。運動の柱として「平和」「子どもと教育」「くらし(社会保障)の充実」「ジェンダー平等」を柱にして活動しています。私は「子どもと教育」の担当をしています。

現在、大阪府内に63の地域に支部があり、全国でも一番大きな組織になっています。地域では、独自の働く女性、子育て中のお母さん、お孫さんがいる方

「私、言いたくない」の思いが強い。平和の問題です。特定秘密保護法が施行され、憲法が変えられそうな流れに強い危機感を持っています。安倍政権がめざす憲法改悪は「戦争する国づくり」「人権の」と向かっています。子どもたちの教育の内容も大きく変えられようとしています。いま大きな運動が必要だと思っています。衆議院文部科学委員あての要請と「私は言いたくない」というメッセージを集めて届けています。

「住んでいるから」で負担が重なるなんて知らなかった。と驚かれることもあります。小さい子どもを育てているお母さんやお父さん世代の若いみなさんにも歓迎されています。

こうした声を伝えるために、大阪府の福祉部国民健康保険課の担当の方と懇談させていただきました。今は9月府議会に向けて署名活動をすすめています。現在、1万8千筆の署名が集まっています。

子ども医療費の助成制度の拡充のほかに大阪府に望むことは何ですか。

橋下さんが知事・市長になってから、「慰安婦」発言や最近の「愛人を住ませればいい」との発言、クレオ大阪の廃止をめざすなど、女性蔑視の言動が目立つと感じています。また「子どもを笑顔にする」と



新日本婦人の会大阪府本部のみなさん

ろうきん財形のスズメ

積立は給与天引きだから、知らず知らずのうちに貯まります。住宅財形・年金財形の残高合計で550万円まで非課税で有利です。

一般財形

車・旅行・教育・結婚などみなさまのライフイベント・ライフプランに合わせてご利用できます。積立途中に実際に資金が必要になった場合でも、解約せずに一部または金額を払戻しができるので安心です。

一般財形のしくみ

- 加入資格/勤労者
- 資金用途/制限なし
- 積立方法/毎月賃金と夏・冬一時金から天引き
- 利息に応じ20.315%の税金(復興特別所得税を含む)が源泉分離課税されます。

住宅財形

マイホームの新築・購入、リフォームや増改築等の住まいの資金づくりに最適です。貯蓄残高550万円(年金財形と合わせて)までなら、お利息に税金はかかりません【注1・2】

住宅財形のしくみ

- 加入資格/満55歳未満の勤労者で、1人1契約【注3】(一般財形、年金財形との併用可)
- 資金用途/自己の居住する新築・中古住宅購入、増改築、建て直し、買い替え(土地取得のみは含みません)
- 積立方法/毎月賃金と夏・冬一時金から天引き

年金財形

積立期間中はもちろん、受取期間中も非課税の有利なプランです。貯蓄残高550万円(住宅財形と合わせて)までなら、お利息に税金はかかりません。【注4】

年金財形のしくみ

- 加入資格/満55歳未満の勤労者で、1人1契約【注3】(一般財形、住宅財形との併用可)
- 資金用途/年金としての定期的な受取り
- 積立期間/5年以上【注5】
- 受取方法/満60歳以降に5年以上20年以内
- 積立方法/毎月賃金と夏・冬一時金から天引き

【注1】要件を満たした住宅取得やリフォームの費用に充てるために払戻す場合に限り、(法令に定める書類の提出が必要です。)

【注2】資金用途以外の目的で払戻す場合は全額解約となり、原則解約日より5年以内に支払われた利息および中途解約利息に対し20.315%(2013年1月1日から2037年12月31日までの間に適用される復興特別所得税を含む)の税金が源泉分離課税されます。

【注3】非課税財形(住宅財形・年金財形)に加入できる方は、2014年9月17日現在で、55歳未満の方です。

【注4】資金用途以外の目的で払戻す場合は全額解約となり、原則解約日より5年以内に支払われた利息および中途解約利息に対し20.315%(2013年1月1日から2037年12月31日までの間に適用される復興特別所得税を含む)の税金が源泉分離課税されます。ただし、年金支払開始から5年を経過して解約する場合には、中途解約支払利息のみに課税されます。

【注5】年金受取開始日までに、積立終了日から6ヶ月以上(ただし、支払周期が6ヶ月の場合は7ヶ月以上、1年の場合は13ヶ月以上)5年以内の据置期間が必要です。

募集期間/2014年6月1日(日)～6月14日(土)

※募集は新規加入・積立額変更とも年1回になります。

起こすことを強調しました。場からは、生々しい実態と窓口での苦勞が報告され、議論になりました。

東北地震の被災地での運動や全国からの復興支援のとりくみの報告には胸を打たれました。岩手県での「憲法キャラバン」のこの破たんや震災復興の遅れの中で、いっそう憲法をくらしに生かしていかなくては求められていること、安倍政権の改憲策動との鋭い矛盾のなかで、自治体労働運動の意義が大きいことを感じる集合となりました。

やりがいをもち仕事をしてほしい

「最後にありますが、府職員へのメッセージがあれば、お願いします。」

府の担当の方と交渉や懇談などでお会いすることがあります。私たちは府民の立場で言いたいことを言えますが、担当職員の方は、それぞれの立場もあって、言えないこともたくさんあるんだろうなと感じています。

自分たちの思いと府の予算や方針との狭間にいて大変だと思いますが、やりがいをもって仕事をしてほしいと思います。

「お忙しい中、ありがとうございました。」

子ども医療費の助成制度の拡充のほかに大阪府に望むことは何ですか。

「子ども医療費の助成制度は、乳幼児の医療費助成制度しかありませんでした。生活が苦しかったので、子どもが病気になる、ケガをしたときは、子どもに申し訳ないと思いつつ、財布の中身を気にしながら病院に行っていました。」

財布の中身を気にせず、安心して病院へ通えることはずいぶん大事なことだと思います。現在、大阪府の助成は2歳までしかありません。しかも、1回500円(月1000円)の負担もあります。全国でワースト1です。市町村が独自に助成の対象を拡大しているところもありますが、住んでいる市町村によって子どもの病院代が違うという状況にもなっています。いま、私たちは大阪府に対し、府として中学校卒業までの医療費助成を求めています。

「この間、「子ども医療費助成制度の拡充をめざす府民連絡会」などで宣伝行動などもとりくまれていますが、その中でどんな声が出ていますか。」

お金の心配なく子どもを病院に通わせたい

「大阪府の子ども医療費助成の拡充を求めるといっても力を入れているとお聞きしていますが。」

子ども医療費助成も大切な問題です。私も子育てをしてきましたが、自分の子どもが幼かったときは、乳幼児の医療費助成制度しかありませんでした。生活が苦しかったので、子どもが病気になる、ケガをしたときは、子どもに申し訳ないと思いつつ、財布の中身を気にしながら病院に行っていました。

子ども医療費の助成制度の拡充のほかに大阪府に望むことは何ですか。

「子ども医療費の助成制度は、乳幼児の医療費助成制度しかありませんでした。生活が苦しかったので、子どもが病気になる、ケガをしたときは、子どもに申し訳ないと思いつつ、財布の中身を気にしながら病院に行っていました。」